

2024年6月17日

関西国際空港開港 30 周年特別企画 「海から KIX を見てみようツアー」を開催します！ ～大阪湾の多様性と環境の取り組みを学ぼう～

関西エアポート株式会社と大阪府漁業協同組合連合会は、2024年8月3日（土）と4日（日）に関西国際空港にて、「関西国際空港開港 30 周年特別企画 『海から KIX を見てみようツアー』」を開催することをお知らせいたします。

このツアーは、小学4年生～6年生のお子さまを対象に、チャーター船による海上からの関西国際空港周辺の海域見学などを行います。本イベントを通じて、大阪湾の多様性や漁業のお仕事、関西国際空港の環境保全の取り組みなどについて理解を深め、関心を持っていただくことを目的としております。普段見ることができない海上からの藻場育成環境の見学や、キジハタの放流体験などの大阪湾に生息する魚類の観察やふれあいを通じて、楽しく環境学習ができるイベントです。

関西エアポートグループは、これからも人と環境にやさしい空港をめざし、皆さまに楽しんでいただける取り組みを通じて、空港や旅の魅力をお届けできるよう取り組んでまいります。



- 日 時：2024年8月3日（土）・4日（日） 各日 ①午前 10:00～12:45 ②午後 13:00～15:45
※ 小雨決行、荒天中止
- 対 象：小学4年生～6年生のお子さまとその保護者の方
※ 必ず保護者の方の付き添いが必要になります。
- 人 数：各日 1回 10組 20名さま×2回（①午前または②午後） 計 40組 80名さま
- 内 容：・関西エアポート(株)ならびに、大阪府漁業協同組合連合会の
大阪湾の環境保全の取り組み紹介
・チャーター船による空港周辺の藻場環境の見学と海域で採れる魚や漁の説明
・ポートターミナルにて水槽でのキジハタ展示と放流体験、記念撮影
- 募集期間：2024年6月17日（月） 14:00～2024年7月5日（金） 12:00
※ 期間中に以下のイベント詳細ページにて各種応募要項・注意事項をご確認の上、ページ内に掲載している応募フォームよりお申込みください。
- U R L：<https://www.kansai-airport.or.jp/special/event/20240803.html>
- 主 催：関西エアポート株式会社、大阪府漁業協同組合連合会
- 協 力：公益財団法人大阪府漁業振興基金、NPO 法人大阪府海域美化安全協会
- そ の 他：荒天、その他施設の管理運営の都合上、当イベントを変更、中止する場合があります。

放流体験イメージ



Thank you, Anniversary

**【報道関係の方からのお問い合わせ先】**

関西エアポート株式会社
グループコーポレートコミュニケーション部
パブリックリレーション
Tel : 072-455-2201



関西エアポート株式会社は、オリックス株式会社と VINCI Airports（ヴァンシ・エアポート）を中核とするコンソーシアムにより設立されました。関西国際空港（KIX）および大阪国際空港（ITAMI）の運営を新関西国際空港株式会社から引継ぎ、2016年4月1日より両空港の運営会社として事業を開始しています。

また、2018年4月1日からは関西エアポート株式会社の100%出資会社である関西エアポート神戸株式会社が、神戸空港（KOBE）の運営を神戸市から引継ぎ、事業を開始しました。

“One 関西エアポートグループ”として、空港の安全とセキュリティを最優先に、適切な投資と効率的な運営によって国内外からの空港利用者へのサービスを強化してまいります。また、関西3空港の可能性を最大限に引き出し、地域コミュニティへの貢献につなげてまいります。

詳しくは、関西エアポートグループホームページ: www.kansai-airports.co.jp/ をご参照ください。

関西エアポート株式会社（関西国際空港および大阪国際空港の運営）

本社	大阪府泉佐野市泉州空港北1番地 大阪市西区西本町一丁目4番1号（登記上）	株主	オリックス 40%、 ヴァンシ・エアポート 40%、 その他の出資者 20% ¹
代表者	代表取締役社長 CEO 山谷 佳之 代表取締役副社長 Co-CEO ブノア・リュロ		
事業内容	関西国際空港および大阪国際空港の運営業務、管理受託業務等		

関西エアポート神戸株式会社（神戸空港の運営）

本社	兵庫県神戸市中央区神戸空港1番	株主	関西エアポート株式会社 100%
代表者	代表取締役社長 CEO 山谷 佳之 代表取締役副社長 Co-CEO ブノア・リュロ		
事業内容	神戸空港の運営、維持管理業務等		



オリックスグループについて

1964年に設立されたオリックスグループは、法人金融、産業/ICT機器、環境エネルギー、自動車関連、不動産関連、事業投資・コンサルティング、銀行、生命保険など、多角的に事業を展開する企業グループです。現在は、世界約30カ国・地域において、約35,000人の役職員により事業を展開しています。

オリックスグループの社会における存在意義は、「世の中がよりよい方向に進むきっかけとなる、“未来をひらくインパクト”をもたらすこと」です。このPurposeを軸に、グローバルで一体となり、社会に貢献してまいります。

詳細は <https://www.orix.co.jp/grp/> をご覧ください。



世界有数の空港運営事業者であるヴァンシ・エアポートは、13カ国において70以上の空港を運営しています。総合インテグレーターとしてのノウハウを駆使して空港の開発、資金調達、建設、運営を行うとともに、その投資能力と専門知識を活かした空港運営の最適化、施設改修、環境経営推進に取り組んでいます。

ネットワーク全体で2050年までに温室効果ガスの排出量を実質ゼロにするため、2016年から他の空港運営事業者に先駆けて国際的な環境戦略を展開しています。

詳細は www.vinci-airports.com をご覧ください。

¹ 株式会社アシックス、岩谷産業株式会社、大阪瓦斯株式会社、株式会社大林組、オムロン株式会社、関西電力株式会社、近鉄グループホールディングス株式会社、京阪ホールディングス株式会社、サントリーホールディングス株式会社、株式会社JTB、積水ハウス株式会社、ダイキン工業株式会社、大和ハウス工業株式会社、株式会社竹中工務店、南海電気鉄道株式会社、西日本電信電話株式会社、パナソニックホールディングス株式会社、阪急阪神ホールディングス株式会社、レンゴー株式会社、株式会社池田泉州銀行、株式会社紀陽銀行、株式会社京都銀行、株式会社滋賀銀行、株式会社南都銀行、日本生命保険相互会社、株式会社みずほ銀行、三井住友信託銀行株式会社、株式会社三菱UFJ銀行、株式会社りそな銀行、株式会社民間資金等活用事業推進機構